

ご挨拶

順正短期大学長 山部 正

今年度から順正短期大学は、吉備国際大学短期大学部と改称され、幼児教育科は、大学の子ども福祉学科に発展的統合をされました。今回の「高梁子どもフェスティバル」は、順正短期大学幼児教育科としては最後となりますが、皆様方への感謝を込めて、そして幼児教育科のフィナーレとして開催する運びとなりました。2年次生、専攻科生だけの限られた人数でありませんが、この日のために学生は精一杯の準備をしておりました。

このフェスティバルも、今回で34回目を数えますが、長きにわたりお力添えいただきましたことに衷心より深く御礼申し上げますと共に、今後とも短期大学部に対しまして一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。なお、順正という名称は法人名を順正学園とし、永遠に残すこととしています。

幼児教育科長 上田 豊

子どもフェスティバルの目的は、多方面にわたる幼児教育の専門科目を、発表を通して総合的・創造的な表現力として結実させることです。子どもフェスティバルの前身である幼児教育科発表会を昭和53年1月高梁市民会館において開催しました。「子どもたちに楽しんでほしい」、「演ずる側と見る側が一体となったステージを作りたい」という思いを胸に、会を重ねてまいりました。

本事業は昨年3月に最終回を迎えました。しかし、本科2年生は、先輩らが残してくれた伝統を最後まで全うしたいという情熱から、全員参加による幼児教育科発表会を開催することになりました。一抹の寂しさを抱えながらも、できる限りの取り組みを致しました。第1回から今日までの長期にわたる皆様のご支援に心から感謝し、御礼申し上げます。

学生運営委員長 森田 亜矢子

本日は、お忙しい中、ご来場いただき誠にありがとうございます。例年に引き続き「子どもたち主体」を大切に、同じ道を目指す仲間同士これから待っている未来へ羽ばたき、それぞれの希望に満ちた花を咲かせたいという願いから「順正に咲かせよう希望の花〜Last Stage〜」をテーマにみんなで力を合わせて頑張ってきました。残念ながら今年度で順正短期大学は最後となり、皆さんの前でこの短大で学んで来た成果を発表する場はなくなってしまいますが、今までこのような場を作り、築き上げて来られたのも皆様のご支援のお陰と心から感謝しております。たくさんの先輩方が積み上げて来られた伝統を忘れず、人数は少ないですが最高の形で締めくくられるよう学生一丸となり頑張ります。どうぞ最後までご鑑賞下さい。

プログラム

1. 表現研究部

劇

「^{へん ぜ る} ^{ぐ れ ー て る}
ヘンゼルとグレーテル」

2. 器楽研究部

バンド演奏

「^{き が く}
器楽っていいな」

「アンパンマンのマーチ」

「^{に っ ぽ ん む か し ば な し}
日本昔話〜にんげんっていいな」

「^{じ ゅ も ん}
アララの呪文」

「^{と と ろ}
となりのトトロ」

3. 声楽研究部

ミュージカル

「^{が ま お う じ の も の が た り}
ガマ王子の物語」

4. 合唱

「^{さいご}
最後のチャイム」

指揮： 曾我 早央里 伴奏： 金阪 奈美

「^{びりーぶ}
Believe」

指揮： 小林 真弓 伴奏： 佐野 花苗

第34回 順正短期大学 幼児教育科発表会

順正に咲かせよう希望の花
〜Last Stage〜



日時 平成23年2月20日(日)
13:30〜15:30

場所 順正学園第一体育館

吉備国際大学短期大学部幼児教育科
高梁市伊賀町8 ☎0866)22-3517